朝鮮民主主義人民共和国の弾道ミサイル発射及び核実験への抗議声明

２０１７年９月１５日早朝に、朝鮮民主主義人民共和国が、これまでの国連安全保障理事会決議等に反し、我が国の上空を通過する形で弾道ミサイルを発射した旨の報道に接しました。

このことは、８月２９日の弾道ミサイル発射、９月３日の核実験とあわせて、我が国を含む周辺各国の平和と安全に対する明確な脅威であり、断じて容認できません。

町田市は、１９８３年２月１日に「町田市非核平和都市宣言」を行い、非核三原則の完全実施とあらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を、全世界に向かって訴えてきました。

今回の朝鮮民主主義人民共和国の行動は、世界唯一の被爆国である我が国をはじめ関係各国が、あらゆる機会に核兵器の開発を断念するよう求めてきた努力を踏みにじるもので、国際社会の安全を脅かす暴挙であり、強い憤りを覚えます。いかなる理由があろうとも正当化されるものではありません。

朝鮮民主主義人民共和国には、全ての核兵器と核・ミサイル開発計画を即刻放棄し、ミサイル発射を恒久的に中止することを強く求めるとともに、厳重に抗議することをここに表明します。

２０１７年9月１５日

町田市長　　石阪　丈一

町田市議会議長　　吉田　つとむ